



# THE PRESS ザ・プレス 国際高

速報第40号  
発行  
富山国際大学附属高校 新聞部  
富山市願海寺4-4-4  
E-mail:  
press@tuins-h.ed.jp

## 英語ディベート 全国3位

### 最優秀個人賞にも2人

第16回全国高校生英語ディベート大会（全国高校英語ディベート連盟主催）が12月18・19日、オンラインで開かれ、本校チームが3位となった。



全国3位に輝いた本校チーム

本校チームのメンバーは、木本光璃（31H）、ロマネンコボグダン（31H）、王鑫竹（32H）、金嶋颯（32H）、金多恵（21H）、名古屋アンジェラミユキ（21H）の6人。都道府県の代表64校が出場。「日本政府は、首都機能を東京の外に移転すべきである」をテーマに、肯

定派と否定派に分かれて1試合約40分間の議論を戦わせ、画面上に意見を主張した。論理性やスピーチの分かりやすさなどで判定。本校チームは7戦目の準決勝で、準優勝の福井県立藤島高に惜しくも敗れた。優秀な個人に与えられる「優秀ディベーター」（5人）と「最優秀サマリ・スピー

カー」（1人）に選ばれたチームリーダーの王さんは「楽しむことと良い経験をすることを目標に、練習で積み重ねてきたチームとしての能力と、個人としての努力を悔いなく発揮できた」と振り返った。また、「最優秀アタック・スピーカー」（1人）に選ばれた名古屋さんは「チームメイトのサポートに感謝したい。自分では満足できていなかった部分もあったが、選ばれて自信がついた」と話した。